

## 第2回東九州道大鳥川橋斜面崩壊対策検討会 議 事 概 要

○日 時 令和5年10月20日（金） 17:00～18:30

○場 所 鹿児島大学工学部海洋土木工学棟2階会議室（WEB会議併用）

○出席者

・ 委 員：審良委員長、酒匂委員、西田委員、浅井委員、  
谷川委員、安藤委員

・ 事 務 局：九州地方整備局、大隅河川国道事務所

○議 事

- （1）現場状況報告
- （2）斜面崩壊のメカニズムについて
- （3）橋梁の安全性について
- （4）交通開放に向けた規制基準・体制（案）について
- （5）今後のスケジュール（案）

○議事概要

- （1）現地状況について、緊急対策として行った浸食防止のためのモルタル吹付や排水処理状況などが確認された。
- （2）斜面崩壊のメカニズムについて、降雨による斜面浸食が原因である可能性が高いことが確認された。
- （3）橋梁周辺地山の状況、支持層への根入長及び支持力など現地確認結果等を踏まえ、一定の橋梁の安全性が確認された。
- （4）交通開放に向けて、規制基準、観測機器の設置、監視体制等について助言をいただいた。
- （5）今後のスケジュールについて、本復旧へ向けた対応を検討の上、次回検討会を開催することで了承された。